

恵庭商工会議所
役員・議員並びに会員の皆様へ

恵庭商工会議所

恵庭市内景況（マインド）調査へのご協力のお礼について

毎々、標記調査にご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。つきましては、前回調査の集計結果概要について、以下の通りご報告申し上げます。詳細やご不明な点等がございましたら、商工会議所（Tel 34-1111：経営支援課）までお気軽にお問合せください。

サンプル数の状況

調査年月	調査数	回答数	商業	工業	建設業	サービス業
H29. 7月	140	87	16	29	20	22
		【62.1%】	18.4%	33.3%	23.0%	25.3%

(注) ※ D I 値 (景況判断指数) について

D. I. とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「上昇」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「低下」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

$D I = (\text{増加} \cdot \text{好転などの回答割合}) - (\text{減少} \cdot \text{悪化などの回答割合})$

【 業況・採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少) 】

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

※ 印刷の不鮮明等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

〒 061-1444

恵庭市京町80番地

恵庭商工会議所 経営支援課

TEL 34-1111番

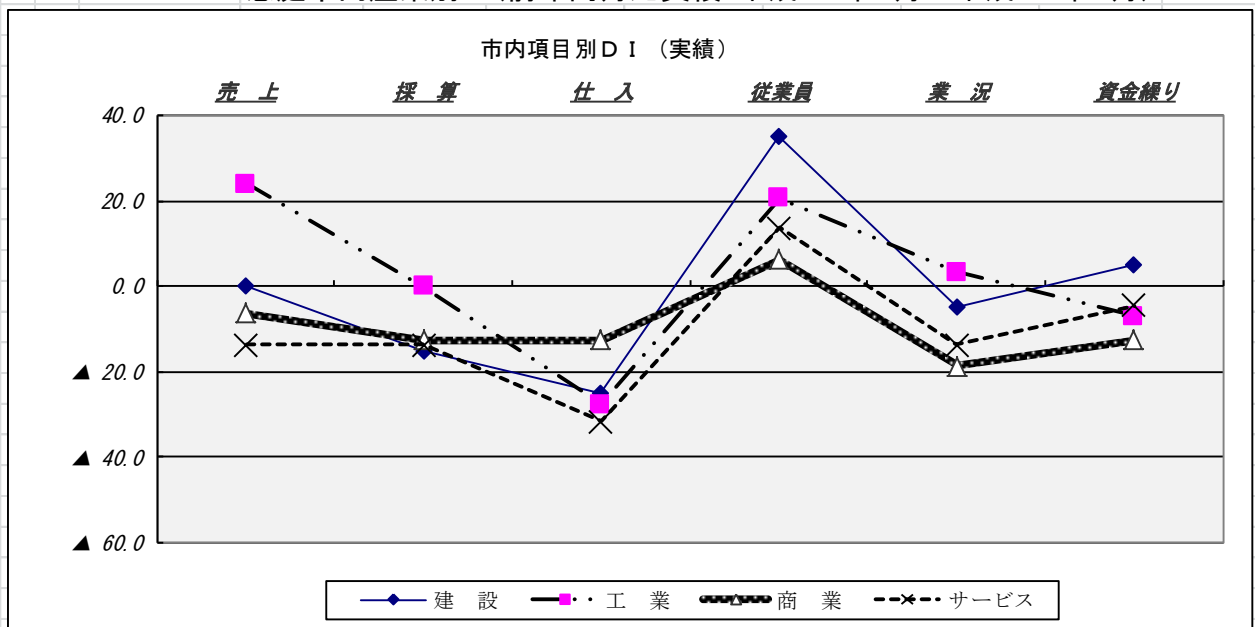
FAX 34-0133番

フイダール 0120-982-062

Eメール

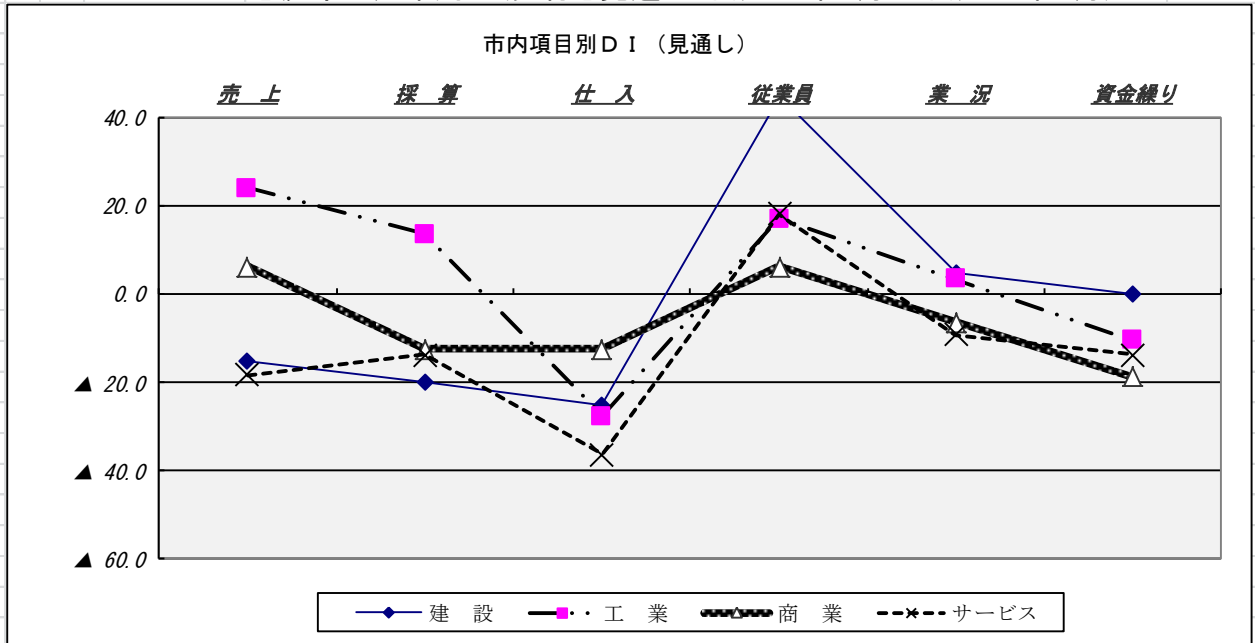
eniwacci@eniwa-cci.or.jp

恵庭市内産業別DI(前年同月比実績:平成29年4月～平成29年6月)



	売上	採算	仕入	従業員	業況	資金繰り
建設	0.0	▲ 15.0	▲ 25.0	35.0	▲ 5.0	5.0
工業	24.1	0.0	▲ 27.6	20.7	3.4	▲ 6.9
商業	▲ 6.3	▲ 12.5	▲ 12.5	6.3	▲ 18.8	▲ 12.5
サービス	▲ 13.6	▲ 13.6	▲ 31.8	13.6	▲ 13.6	▲ 4.5

恵庭市内産業別DI(先行き見通し:平成29年7月～平成29年9月)



	売上	採算	仕入	従業員	業況	資金繰り
建設	▲ 15.0	▲ 20.0	▲ 25.0	45.0	5.0	0.0
工業	24.1	13.8	▲ 27.6	17.2	3.4	▲ 10.3
商業	6.3	▲ 12.5	▲ 12.5	6.3	▲ 6.3	▲ 18.8
サービス	▲ 18.2	▲ 13.6	▲ 36.4	18.2	▲ 9.1	▲ 13.6

～ 自由記述ご回答 ～

《H29年4月～6月の実績：昨年と比べて》

【建設業】

- ・防音工事の減少が、要因の1つと思います。
- ・天候不順（特に週末が寒く、雨模様）。
- ・募集しても人員確保ができず、仕事を取りたくても調整しているので、中々売上にもつなげられない。

【製造業】

- ・前年同期は大型物件受注があり、売上・利益ともに大幅増となったが、今期はほぼ平年並みで推移している。
- ・2016年からの新規事業が販売増となった。

【卸売業】

- ・例年当社では売上・収益共に1番悪い時期ですが、H26年以降としては売上・収益とも増となりましたが、4月の受注増が大きく、5月・6月は前年同額程度でした。

【小売業】

- ・取引・受注先は増加ですが、気象条件に左右。雨がが多い。
- ・この期間は特別悪くはないです。

【サービス業】

- ・少子化が全て私共企業悪化の原因です。職員の若返りもなかなか順調ではなく、人手不足です。
- ・例年より早い時期から入札があり、仕事を頂くことができたので、売上に比例。
- ・創業から5年が経ち、少しずつ知名度が上がってきたのかと思っています。

～ 自由記述ご回答 ～

《H29年7月～9月の見通し：昨年と比べて》

【建設業】

- ・売上は昨年並みを予想。

【製造業】

- ・生産担当エリア、変更なく不変の見通し。
- ・少しよくなりそうな感じです。
- ・受注は好調に推移しており、秋以降くらいまでの仕事量は確保できてきた。ただし人材確保が厳しく、受注を逃しているのが残念。
- ・4～6月 同。
- ・7月、暑い日が続き、売上・客数増（北海道）。

【卸売業】

- ・7月以降、例年通りに受注が見込まれる時期ですが、現在の状況では9月後半にずれ込む見通しにて、前年より減少傾向かなと予測しています。

【小売業】

- ・受注量及び受注先の増加。
- ・この期間は特別悪くはないと思いますが、毎年2～3月がなぜか特別悪いです。

【サービス業】

- ・若者の車離れに歯止めをかけられると良いのでしょうか。けれど、景気が悪く、車は3の次、4の次と言ったところでしょうか。
- ・人員不足が深刻。少しずつ待遇は良くしているが、年齢が高くなっている事と、体調を崩す者もあり、先行不安材料が多し。